

令和5年4月9日執行
千葉県議会議員一般選挙

選挙公報

習志野市選挙区
千葉県選挙管理委員会

未来に夢と希望が
持てる習志野へ
17万市民の声を県政へ

2期目の
挑戦



自由民主党公認

佐藤 けんじろう

①医療・子育て・福祉・介護

- 県立新病院「総合救急災害医療センター」開設
- 子ども医療費助成拡充 義務教育の完全無償化
- 介護・保育の充実、処遇改善 など

②防災・減災・都市基盤

- 藤崎～茜浜線 市内南北の幹線道路開通
- 無電柱化(ワイがや通り、国道14号線)
- 習志野3河川に水門及び排水機場新設 など

③習志野の魅力向上

- 海辺や谷津干潟、新習志野駅の有効活用
- 地域商工業や飲食店の充実 など

④国際都市 世界に誇れる千葉県へ

- 「英語教育」「ICT環境整備」の推進
- 特別支援学校の新設 障害者社会参加の推進 など

⑤社会問題に対応

- 児童虐待、飲酒運転、不登校児童、電話de詐欺、空き家問題、気候変動、物価高騰 など

プロフィール

1976年1月16日生/市立東習志野小学校卒/市立第四中学校卒/県立八千代東高校卒/千葉工業大学卒/清水建設㈱元社員/参議院議員元秘書/自民党習志野市第一支部支部長/千葉県テニス協会顧問/習志野市サッカー協会顧問 【資格】宅地建物取引士/1級建築施工管理士補/防災士/TOEIC 【家族】妻と一男 【趣味】読書/マラソン/柔術

推薦団体

公明党、千葉県医師連盟、千葉県歯科医師連盟、千葉県薬剤師連盟、千葉県看護連盟、千葉県獣医師会、習志野市私立幼稚園・認定こども園協会 など

習志野から瀬戸際の日本を復活させる

「失われた30年」といわれる政治の無策が続き、日本の一人あたりGDPは世界27位まで低下し、日本は一流国家の座を失う寸前です。

30%に達する未婚化と少子化で、昨年の出生数80万人割れと縮小し続ける社会を、若者達が安心して家庭を持ち、子供を産み育てられる社会にすることが喫緊の課題です。

千葉県が再興するため、県内経済の活性化、子育て支援・教育など人材育成に集中して行政資源を投入し、同時に議員定数削減など議会改革で、議員が納税者のために働く「あたりまえの議会」を実現します。



立憲民主党公認

鈴木 ひとし

「県政改革三つの課題」

①「県民生活の安定」自立した県内経済・産業の確立

- 千葉にしかない歴史、豊かな自然、食などを活かす知財戦略
- インバウンドによる高額消費の喚起、観光産業の高付加価値化の支援
- 恵まれた立地、港湾・開発済の遊休地を活かした企業誘致
- 中小企業の事業承継、廃業対策支援による雇用の安定化

②「未来を作る教育」人への投資を加速

- 18歳まで月額5000円の県独自追加児童手当制度の創設
- 若年世代に対する持ち家、賃貸に係わらない住居費補助制度の創設
- 公的な教育の充実により、生まれた家庭に左右されない教育
- 義務教育にかかわる給食費の無償化

③「だれにもわかる県政」情報公開、議会改革を推進

- 議員定数の17議席削減、2倍を超える一票の格差の解消
- 予算委員会審議のテレビ中継復活、常任委員会審議のインターネット中継開始
- 県議の政務活動費の使途報告書・領収書のインターネット公開

【鈴木ひとしのプロフィール】

昭和39年2月23日 津田沼生まれ 辰年 B型 魚座
菊田保育所/津田沼小学校/
習志野第一中学校/県立八千代高校/日本大学経済学部卒
三菱地所リアルエステートサービス(株)を経て、1996年から住宅管理会社代表
前千葉県議会議員(2015～19年)/元千葉県都市計画審議会委員
資格:宅地建物取引士、マンション管理士、二級建築士、被災建物応急
危険度判定士、賃貸不動産経営管理士、JAF国内A級ライセンス
家族:妻と保護猫出身の猫2匹 趣味:歴史探訪の旅、読書、ワイン

連合千葉推薦

千葉県議会議員選挙

投票日

4月9日(日)

投票時間

午前7時～午後8時

※一部地域を除く

新型コロナウイルス感染症対策として、投票所内での感染対策に取り組んだ上で選挙を実施します。また、投票所の混雑緩和のため、期日前投票の積極的な利用をお願いします。期日前投票・不在者投票は、4月8日(土)までの毎日、原則午前8時30分から午後8時までできます。なお、新型コロナウイルス感染症で自宅・宿泊療養などをされている有権者は特例郵便等投票を利用できます。

投票用紙の請求期限 4月5日(水)午後5時まで

投票用紙の請求先 各市区町村選挙管理委員会

詳しくは各市区町村の選挙管理委員会にお問い合わせください。

自民党公認
公明党推薦

明日への架け橋
市議12年・県議4年の経験



伊藤 ひろし

迅速な災害対応と危機管理

- ・ 県防災倉庫の市内内陸部への移設(現在、埋立地域・河川氾濫浸水想定区域に配置)
- ・ 上水・下水道管の耐震化と停電対策の強化(緊急連絡管路の耐震化も含む)

高齢者・障がい者・児童福祉

- ・ 習志野特別支援学校中学・高等部の設置(あきらめません、市内での設置)
- ・ 高齢者グループホームと子育て施設の併設(高齢者介護や児童一時保護施設の整備)

元気な子どもづくり

- ・ 幼児教育期における自然体験の推進(感性を育てる体験機会の増進)
- ・ 学校給食費無償化の制度拡充と千葉県産食材の利用推進(千産千消)

1975年10月生まれ(47歳)
妻(習志野高校ソフトボール部) 息子(中学3年)
東海大学付属望洋高校卒【野球部】(現:市原望洋)
東海大学政治経済学部卒【景観測の研究】
習志野市議会議員(3期・全1位)
千葉県議会議員(1期・1位)

地域活動

スポーツ協会・ソフトボール協会
消防団・交通安全協会
明治神宮崇敬会・菊田神社青年会など



千葉県薬剤師連盟習志野支部
習志野市医師会よりご推薦を頂きました。

自民党公認